

第3期北海道競馬推進プラン(素案)についての意見募集結果

令和3年(2021年)3月30日

第3期北海道競馬推進プラン(素案)について、道民意見提出手続により、道民の皆様からご意見を募集したところ、4名から延べ12件のご意見が寄せられました。

ご意見の要旨及びご意見に対する道の考え方については、次のとおりです。

意見の概要	意見に対する道の考え方※
札幌競馬場でも一定期間ホッカイドウ競馬を開催することで若者・女性などのライト層へのアピール効果があるのでは (札幌市)	現在、JRAの施設である札幌競馬場でのホッカイドウ競馬の開催は休止しておりますが、札幌競馬場での開催はコスト面などの理由で開催することは困難ですので、ご理解願います。 D
門別競馬場は都市部から遠くアクセスも悪い上、商業施設や歴史施設等も無いことから、帯広競馬場や札幌競馬場と比較して観光地としての魅力が少ない。 (札幌市)	門別競馬場はアクセス面での利便性は札幌競馬場と比べると大きく劣りますが、馬産地にある競馬場として日高地域の他の観光資源とも連携した取組を検討するなど、観光資源の1つとしての魅力向上に努めてまいります。 C
常設の大型映像装置や着順掲示板など、来場者向けの施設がまだまだ不足しており、そろそろ整備を検討してはいかがか。 (札幌市)	競馬事業を安定して継続していくためには、きゅう舎等の施設整備が優先と考えておりますが、いただいたご意見の趣旨を踏まえ、今後の整備の参考とさせていただきます。 C
JRAや大井競馬で通用するような強い道営馬が出現することを、ファンは楽しみにしており、道営馬が遠征するため本州に拠点を置くことは評価する。 (札幌市)	ご意見いただいた趣旨を踏まえ、強い馬づくりに向けた取組を検討してまいります。 B

意見の概要	意見に対する道の考え方※
<p>冬季に競馬開催できないため、場外発売所での他場売りに頼らざるを得ないと思うが、シーズンオフがある海外競馬の事例を参考にしているかどうか。</p> <p>また、JRA が海外競馬を発売しているように、道営競馬を海外で発売してもらえような交渉を行うなど、検討の余地はあるのでは。</p> <p style="text-align: right;">(札幌市)</p>	<p>ご指摘のあった事例やご提言の趣旨を踏まえ、検討の余地があるものと考えており、今後の事業推進の参考にさせていただきます。</p> <p style="text-align: right;">C</p>
<p>門別競馬場は距離設定が増えた割にはそれを生かし切れていない面があり、1日の中で番組にメリハリを付けることが必要ではないか。また、2歳馬戦では能力検査の情報以外にも、前年の種牡馬別成績など道営にゆかりの深い血統を紹介するなど、ファンが応援しやすくなる工夫も必要ではないか。</p> <p style="text-align: right;">(札幌市)</p>	<p>いただいたご意見を踏まえ、魅力ある番組づくりやファンへの情報提供など、今後の検討の参考にさせていただきます。</p> <p style="text-align: right;">B</p>
<p>能力が拮抗した馬のレースを組むためにクラス分けが複雑で分かりにくくなっているが、実際のレースでは能力差がはっきりしていることが多く、堅い決着が多い。このため、ハンデ戦を増やすことも一考の余地があるのでは。基準も分かりにくく、どの馬のクラスが上がったのかイメージが湧きにくい。</p> <p style="text-align: right;">(札幌市)</p>	<p>魅力ある番組やファンへの情報提供において、クラス分けの分かりやすさは重要と考えており、ご提言を踏まえ、今後の番組編成の中で参考にさせていただきます。</p> <p style="text-align: right;">B</p>
<p>ホームページで2歳馬の能検映像がアップされているが、3歳馬以降でも、未出走の馬もいるので一度走りを見られる機会を与えてほしい。</p> <p style="text-align: right;">(札幌市)</p>	<p>いただいたご意見を踏まえ、今後取り組むこととしている情報発信の改良・充実の中で検討させていただきます。</p> <p style="text-align: right;">C</p>
<p>冬季の開催休止期間を短くするため思い切った設備投資が重要と考える。各方面に相談し、柔軟な発想の取り組みを期待。</p> <p style="text-align: right;">(札幌市)</p>	<p>冬期の開催については、1つの選択肢として考えられますが、コスト面や大規模な整備が必要になることから、慎重な対応が必要です。</p> <p style="text-align: right;">D</p>

意見の概要	意見に対する道の考え方※
<p>競馬場でのイベント開催の周知が不足しているのでは。WEBサイトとラジオ、新聞の小さな記事だけでは足りない。また、周知の少なさの割には募集人員がすぐに定員になるなどバランスが悪い印象があり、改善を期待。</p> <p>(札幌市)</p>	<p>イベントの周知については、新型コロナウイルス感染症拡大防止を考慮しながらの対応が必要ですが、いただいたご意見を踏まえ、今後の取組の参考にさせていただきます。</p> <p style="text-align: right;">C</p>
<p>札幌～競馬場間の無料送迎バスは、乗車が予約制なので、座席も指定にして欲しい。</p> <p>また、新千歳空港～競馬場や大谷地～競馬場などの路線もあると良いのでは。</p> <p>この他、競馬を楽しんだ後に近隣で宿泊できるセットプランや競馬場内に宿泊できるコンテナホテルのような取り組みがあると良い。</p> <p>(札幌市)</p>	<p>無料送迎バスについては、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、令和2年度は中止させていただいておりましたが、いただいたご意見を踏まえ、今後の検討の参考にさせていただきます。</p> <p style="text-align: right;">C</p>
<p>日高は人手不足が深刻なのに、門別エリアでは子どもや町民が馬と触れあえる施設が1つも無い。浦河・静内方面では乗馬少年団などが活動できる施設があり、競馬関係に就職する例を見かける。門別競馬場にも乗馬施設などがあっても良いのでは。</p> <p>そうした施設は子どものみならず、未熟なライダーの練習場所や中高生の就職支援の訓練場所や、引退馬を活用できる場にもなる。</p> <p>子どもたちが競馬に関わりたいと夢を持つことが大切。</p> <p>(日高町)</p>	<p>いただいたご意見は、将来の門別競馬場のあり方を検討する上でとても重要だと考えており、長期的視点の中で、今後の検討の参考にさせていただきます。</p> <p style="text-align: right;">C</p>

※「意見に対する道の考え方」のA～Eの区分は次のとおりです。

A	意見を受けて案を修正したもの
B	案と意見の趣旨が同様と考えられるもの
C	案を修正していないが、今後の施策の進め方等の参考とするもの
D	案に取り入れなかったもの
E	案の内容についての質問等

問い合わせ先

農政部競馬事業室

電話011-231-4111

(内線27-120)